

中国A株再生可能エネルギー関連 プレミアムα

償還運用報告書(全体版)

＜繰上償還＞

第4期（信託終了日 2023年12月20日）

受益者のみなさまへ

平素は「中国A株再生可能エネルギー関連プレミアムα」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、信託約款の規定に基づき、償還の手続きを行い、2023年12月20日に繰上償還いたしました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

MYAM 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番2号

ホームページ <https://www.myam.co.jp/>

＜運用報告書のお問い合わせ先＞

サポートデスク 0120-565787

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2022年4月19日から2023年12月20日（当初2027年4月14日）までです。	
運用方針	外国投資信託証券を通じて、再生可能エネルギー関連中国A株戦略のパフォーマンスに概ね連動する投資成果を目指し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行います。	
主要運用対象	中国A株再生可能エネルギー関連プレミアムα	主としてケイマン籍外国投資信託証券（円建て）「China A Efficient Energy Fund Class B」および「明治安田マネーブル・マザーファンド」を主要投資対象とします。
	China A Efficient Energy Fund Class B	担保付スワップ取引および日本の公社債を主要投資対象とします。
	明治安田マネーブル・マザーファンド	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
組入制限	株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年2回（4月、10月の15日。休業日の場合は翌営業日。）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
(設定日)	円 銭		円	%	%	%	百万円
2022年4月19日	10,000		—	—	—	—	1
1期(2022年10月17日)	12,796		50	28.5	0.0	97.7	91
2期(2023年4月17日)	11,344		60	△10.9	0.0	96.6	86
3期(2023年10月16日)	10,544		50	△6.6	0.0	97.0	63
(償還時)	(償還価額)						
4期(2023年12月20日)	10,487.23		—	△0.5	—	—	38

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
- (注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注3) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注4) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。
- (注5) 当ファンドは、外国投資信託証券を通じて、再生可能エネルギー関連中国A株戦略のパフォーマンスに概ね連動する投資成果を目指して運用を行います。当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

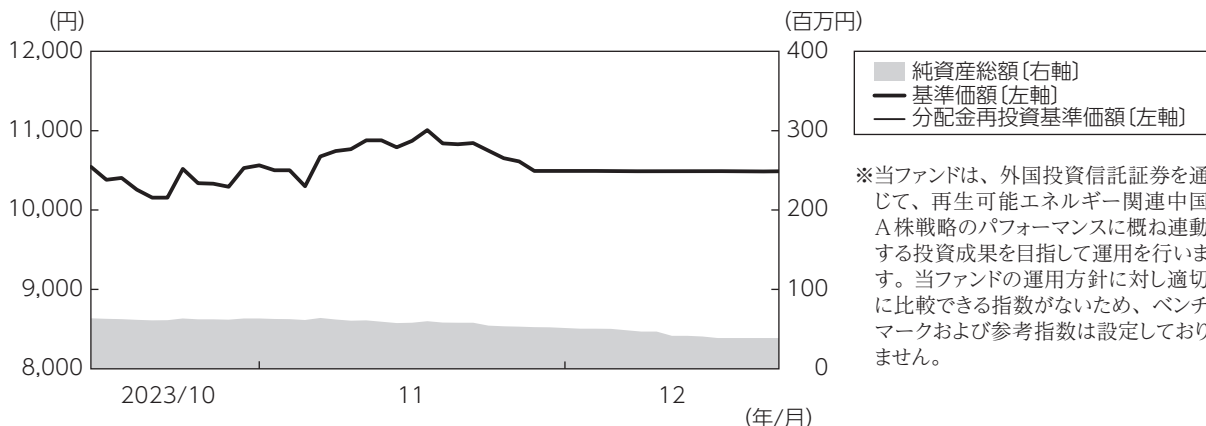
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円 銭		%	%	%
2023年10月16日	10,544		—	0.0	97.0
10月末	10,563		0.2	0.0	97.8
11月末	10,493		△0.5	—	—
(償還時)	(償還価額)				
2023年12月20日	10,487.23		△0.5	—	—

- (注1) 騰落率は期首比です。
- (注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過の説明

■ 基準価額等の推移



※当ファンドは、外国投資信託証券を通じて、再生可能エネルギー関連中国A株戦略のパフォーマンスに概ね連動する投資成果を目指して運用を行います。当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

第4期首(2023年10月16日):10,544円

償還時(2023年12月20日):10,487円23銭(既払分配金-円)

騰落率:△0.5%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、China A Efficient Energy Fund Class B（以下、外国投資信託証券ということがあります。）および明治安田マネープール・マザーファンドに投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

- （上昇要因）11月に堅調な中国経済指標が発表されたことで中国株が一時的に上昇したこと
- （下落要因）10月後半に中国景気の見通しに対する懸念から中国株が下落したこと

■ 投資環境

外国株式

当期の中国株式相場は下落しました。2023年10月後半は中国景気の見通しに対する懸念に加えて、イスラエルとガザの武装勢力との武力紛争勃発で先行き不透明感が増したことで、中国株式相場は大きく下落しました。11月は堅調な中国経済指標が発表されたことで一時上昇に転じましたが、その後中国経済の低迷が再認識され下落しました。

なお、再生可能エネルギー関連株（MSCI China A Onshore IMI Efficient Energy Select K-Series Index）は太陽光発電製品の単価下落による利益の圧迫等が重しとなり、下落しました。

外国為替

当期の中国元は円に対して下落しました。期の前半は中国人民銀行による追加の金融緩和の可能性が市場の話題となり中国元は米ドルに対して下落しました。しかし、2023年11月後半以降、米国の利上げに対し打ち止め感が出てきたことから、米ドルに対して上昇しました。同時期に円も日米金利差縮小を好感し、米ドルに対して上昇したことから、中国元は円に対して下落しました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

中国A株再生可能エネルギー関連プレミアムα

期首の運用方針に基づき、外国投資信託証券への投資比率を高位に維持しました。また、明治安田マネープール・マザーファンドを組み入れた運用を行いました。

繰上償還決定後、外国投資信託証券および明治安田マネープール・マザーファンドをすべて売却し、安定運用に切り替えました。

外国投資信託証券

外国投資信託証券の当期のポートフォリオについて、J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッドより提供された情報等を基に、明治安田アセットマネジメント株式会社が作成しています。

期首の運用方針に基づき、担保付スワップ取引を通じて、再生可能エネルギー関連中国A株戦略のパフォーマンスに概ね連動する投資成果を目指して運用を行いました。再生可能エネルギー関連中国A株戦略では、中国A株（人民元建て）で構成される『MSCI China A Onshore IMI Efficient Energy Select K - Series Index』（再生可能エネルギー関連株）、および『China A Mid Small cap Custom Basket』（中小型株）のパフォーマンスを参照し、また、追加プレミアムの獲得を目指しました。

当期は、再生可能エネルギー関連株と中小型株の配分比率をそれぞれ概ね70%、30%としました。

以上の運用を行った結果、外国投資信託証券の基準価額（分配金再投資ベース）はわずかに上昇しました。

主な変動要因は以下の通りです。

（上昇要因）

- ・期首より売却までの間、中国元が対円で上昇したこと
- ・追加プレミアムの獲得

（下落要因）

- ・再生可能エネルギー関連株の株価が下落したこと
- ・中小型株の株価が下落したこと

明治安田マネープール・マザーファンド

期首の運用方針に基づき、安定した収益の確保を目指して、残存期間が比較的短い政府保証債を組み入れた運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、外国投資信託証券を通じて、再生可能エネルギー関連中国A株戦略のパフォーマンスに概ね連動する投資成果を目指して運用を行います。当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

お知らせ

該当事項はございません。

○設定以来の運用経過

(2022年4月19日～2023年12月20日)

1. 基準価額と収益分配金



※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額は、設定時10,000円で始まり償還日10,487円23銭で終わりました。騰落率（分配金再投資ベース）は+6.3%でした。設定以来お支払した分配金（税込み）は1万口当たり160円でした。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

基準価額の変動要因

ファンドの運用方針に従い、China A Efficient Energy Fund Class B（以下、外国投資信託証券ということがあります。）および明治安田マネープール・マザーファンドに投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

組み入れている外国投資信託証券の基準価額（分配金再投資ベース）が上昇したことがプラスに寄与し、当ファンドの基準価額は上昇しました。

2. 運用概況

【中国A株再生可能エネルギー関連プレミアム α 】

運用方針に基づき、外国投資信託証券への投資比率を高位に維持しました。また、明治安田マネープール・マザーファンドを組み入れた運用を行いました。

【外国投資信託証券】

外国投資信託証券のポートフォリオについて、J.P. モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッドより提供された情報等を基に、明治安田アセットマネジメント株式会社が作成しています。

運用方針に基づき、担保付スワップ取引を通じて、再生可能エネルギー関連中国A株戦略のパフォーマンスに概ね連動する投資成果を目指して運用を行いました。再生可能エネルギー関連中国A株戦略では、中国A株（人民元建て）で構成される『MSCI China A Onshore IMI Efficient Energy Select K - Series Index』（再生可能エネルギー関連株）、および『China A Mid Small cap Custom Basket』（中小型株）のパフォーマンスを参照し、また、追加プレミアムの獲得を目指しました。

設定以来、再生可能エネルギー関連株と中小型株の配分比率をそれぞれ概ね70%、30%としました。

以上の運用を行った結果、外国投資信託証券の基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。主な変動要因は以下の通りです。

（上昇要因）

- ・ 中国元が対円で上昇したこと
- ・ 追加プレミアムの獲得

（下落要因）

- ・ 再生可能エネルギー関連株の株価が下落したこと
- ・ 中小型株の株価が下落したこと

【明治安田マネープール・マザーファンド】

運用方針に基づき、安定した収益の確保を目指して、残存期間が比較的短い政府保証債を組み入れた運用を行いました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年10月17日～2023年12月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 15	% 0.143	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×期末の信託報酬率
(投 信 会 社)	(6)	(0.059)	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価
(販 売 会 社)	(8)	(0.078)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.006)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	15	0.144	
期中の平均基準価額は、10,528円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

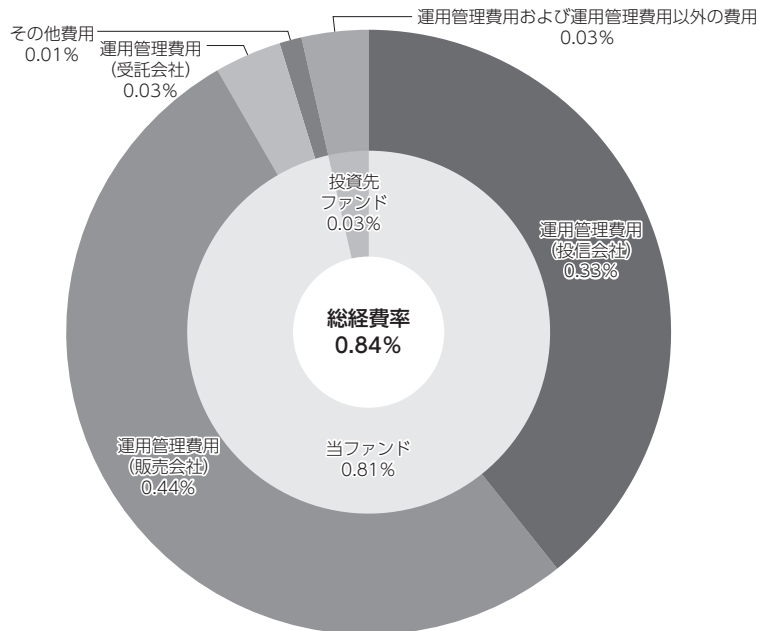
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.84%です。



(単位: %)

総経費率 (①+②)	0.84
①当ファンドの費用の比率	0.81
②投資先ファンドの費用の比率	0.03

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 投資先ファンドの費用は、運用管理費用と運用管理費用以外の費用の合計の値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月17日～2023年12月20日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	China A Efficient Energy Fund Class B	口 —	千円 —	口 6,375	千円 61,826

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
明治安田マネープール・マザーファンド		千口 —	千円 —	千口 5	千円 4

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月17日～2023年12月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2023年10月17日～2023年12月20日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2023年12月20日現在)

2023年12月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
China A Efficient Energy Fund Class B			口 6,375
合	計		6,375

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
明治安田マネープール・マザーファンド			千口 5

(注) 口数の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年12月20日現在)

項	目	償		時
		評	価 額	
			千円	%
コール・ローン等、その他			38,790	100.0
投資信託財産総額			38,790	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2023年12月20日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	38,790,199
コール・ローン等	38,790,199
(B) 負債	84,364
未払解約金	5,000
未払信託報酬	78,737
未払利息	109
その他未払費用	518
(C) 純資産総額(A－B)	38,705,835
元本	36,907,591
償還差益金	1,798,244
(D) 受益権総口数	36,907,591口
1万口当たり償還価額(C／D)	10,487円23銭

(注1) 当ファンドの期首元本額は60,372,985円、期中追加設定元本額は4,062,656円、期中一部解約元本額は27,528,050円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.048723円です。

○損益の状況 (2023年10月17日～2023年12月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,370
受取利息	63
支払利息	△ 2,433
(B) 有価証券売買損益	△ 171,267
売買益	318,816
売買損	△ 490,083
(C) 信託報酬等	△ 79,255
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 252,892
(E) 前期繰越損益金	△5,989,319
(F) 追加信託差損益金	8,040,455
(配当等相当額)	(30,134)
(売買損益相当額)	(8,010,321)
償還差益金(D＋E＋F)	1,798,244

(注1) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2022年 4 月 19 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年12月20日		資 産 総 額	38,790,199円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	84,364円
				純 資 産 総 額	38,705,835円
受益権口数	1,220,000口	36,907,591口	35,687,591口	受 益 権 口 数	36,907,591口
元 本 額	1,220,000円	36,907,591円	35,687,591円	1 万口当たり償還金	10,487円23銭
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 1 期	71,176,184円	91,078,392円	12,796円	50円	0.5%
第 2 期	76,134,306	86,366,990	11,344	60	0.6
第 3 期	60,372,985	63,655,916	10,544	50	0.5

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	10,487円23銭
----------------	------------

◇償還金は、償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。